

令和5年度『原泉』地区集会 自由テーマ

自由テーマ

- (1)簡易水道について
- (2) 災害箇所早期復旧及び復旧計画について

テーマ選定理由

- (1) 原泉地区には簡易水道施設が4カ所ありますが、それぞれの設備が老朽化しており、昨今の度重なる大雨で断水も度々発生し生活に悪影響をおよぼしています。設備の点検は、数日又は毎週土日に地区担当者が行っておりますが、水源地までの道のりは危険でもあり、住民の高齢化、後継者不足により、この先は管理ができなくなる可能性を含んでいます。掛川市として簡易水道のあり方についてどのように考えているのか。
- (2) 昨年の台風15号の被害、また今年に入り2回ほどの豪雨により、被害は更に拡大しました。年間雨量は平年並にもかかわらず、昨今は集中した豪雨が目立ちます。原泉各地区はご承知のとおり山間地であり、道路の寸断、倒木斜面崩壊などにより、送電線の被害による停電なども度々発生しております。今日までの被害箇所の早期修復をお願いしたい。中には昨年につき孤立した家屋もあり、具体的な対策計画をお聞かせ願いたい。

具体的な提案等

- (1) 簡易水道について
 - ① 「泉区」住民の高齢化により、近い将来管理ができなくなる。以前より、管理費は上昇しても良いが、管理を水道課をお願いしたいと話をしている。その後の対策をどのように考えているのか。
 - ② 「孕丹・大和田区」こちらも泉区と同じで、水道課に何点かの手法をお願いしてあるが、その後の進展が見えない。水源地を移動する等。
 - ③ 「居尻区」「萩間区」もそれぞれ高齢化が進み、水源地までの距離、行ってからの作業が素人では無理な被害が多くなっており、修繕に限りがある。
- (2) 水害等による「被害箇所」早期修繕に向け
山間地ならではの近年の集中豪雨により、他地区と違った被害が多方面に広がり、住民を脅かしています。被害の情報は発生時点で市側には報告しておりますが、担当が市の担当と県の担当に分かれており、まずは市側に第一報を入れますが、昨年の台風15号の被害箇所が今年に発生した豪雨により、さらに被害が大きくなっています。修復に時間はかかることは十分理解していますが、今後9月までに多く発生する台風により、更に被害が拡大する事が住民にとって大変な不安材料ではあります。今後の原泉地区における修繕計画をお聞かせ願いたい。